

里庄町立 図書館ニュース



絵 里庄中学校

3年 藤井 叶夢

第301号
平成30年6月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

**万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、
返却時に職員にお知らせください。**

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。

よろしくお願いいたします。

お知らせ

授乳、おむつ替えにご利用を

「こどものへや」にベビーベッドを入れ、授乳やおむつ替えがしやすい部屋にしました。利用したい方は、お気軽にお声かけください。

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にしながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

行事予定

◎ 6 月 特設展示（物故作家展）

- 1 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 2 日（土）詩歌鑑賞会 13：30～
- 3 日（日）
- 4 日（月）
- 5 日（火）**休館日**
- 6 日（水）お話宅配便 東幼 10：00～10：45
押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 7 日（木）お話宅配便 西幼 10：00～10：45
親子で楽しむおはなし会 10：30～
- 8 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 9 日（土）おはなしトトロ 14：00～
- 10 日（日）**大人のためのおはなし会 10：30～11：30**
ちぎり絵教室「紙遊会」 9：00～16：00
組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
- 11 日（月）
- 12 日（火）**休館日**
- 13 日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 14 日（木）
- 15 日（金）エルマーの工房 13：30～
- 16 日（土）
- 17 日（日）**休館日**
- 18 日（月）
- 19 日（火）**休館日**
- 20 日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 21 日（木）**親子で楽しむおはなし会 10：30～**

22日(金) エルマーの工房 13:30～
 23日(土) **おたのしみ会(七夕まつり) 14:00～15:00**
 24日(日) 佐藤清明資料保存会設立総会 10:00～
 25日(月) **リサイクル市～7月2日**
 26日(火) **休館日**
 27日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 28日(木)
 29日(金) エルマーの工房 13:30～
 30日(土) **月末整理休館日**

◎7月 特設展示(課題図書展)

1日(日) **幼児ぬり絵展 ～11日**
 2日(月)
 3日(火) **休館日**
 4日(水) 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00～16:00
 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 5日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
 お話宅配便 西小1年 13:55～14:25
 6日(金) エルマーの工房 13:30～
 7日(土) 詩歌鑑賞会 13:30～
 8日(日) おはなし会 10:30～11:30
 ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
 9日(月)
 10日(火) **休館日**
 お話宅配便 東小3年 14:00～14:45
 11日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 12日(木)
 13日(金) エルマーの工房 13:30～
 14日(土) おはなしトトロ 14:00～
 15日(日) **休館日**
 16日(月)
 17日(火) **休館日**
 18日(水) **文化協会陶芸展 ～23日 9:00～17:00**
ただし、最終日は12:00まで
 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 19日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30～**
 20日(金) エルマーの工房 13:30～
 21日(土)
 22日(日)
 23日(月)
 24日(火) **休館日**
 25日(水)
 26日(木)
 27日(金) エルマーの工房 13:30～
 28日(土) おはなしトトロ 14:00～
 29日(日)

30日(月) 月末整理休館日

31日(火) 休館日

展示・催し案内

◎特設コーナー 6月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 物故作家展

◎おたのしみ会(七夕まつり)

期 日 6月23日(土) 14:00~15:00

場 所 2階 視聴覚室

内 容 キラキラウォータードーム作り

対象・定員 誰でもOK・20名

申込み 参加希望の方は、お申込みください。(電話・FAX OK)

材料費 200円(当日集金します。)

◎リサイクル市

期 日 6月25日(月)~7月2日(月) 9:00~17:00

場 所 2階 展示室

内 容 古い雑誌や本の無料配布(一日一人10冊まで)

ただし、最終日は冊数制限なし

◎特設コーナー 7月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 課題図書展

◎幼児ぬりえ展

期 日 7月1日(日)~11日(水) 9:00~17:00

場 所 2階 展示室

内 容 里見保育園児、かすみ保育園児の作品を展示します。

◎文化協会陶芸展

期 日 7月18日(水)~23日(月) 9:00~17:00

場 所 2階 展示室

ただし、最終日は12:00まで

内 容 文化協会陶芸部の作品を展示します。

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

日時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30~

内容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい

読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。

※おはなし会

日時 毎月 第2日曜日 10:30~11:30

内容 幼児・小学生~大人を対象に、テーマを決めて実施します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

・日時 第2・4 土曜日 14:00~

- ・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日（祝日を除く）13：30～
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10：00～16：00
- ・内容 組木作製 ＊材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9：00～16：00
- ・内容 ちぎり絵作製 ＊資料制作費負担

◎里庄歴史勉強会

- ・日時 毎月第4日曜日 12：00～17：00
- ・内容 近隣市町村の歴史探訪 ＊資料制作費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12：00～16：00
- ・内容 おしぼり作品作製 ＊材料費実費負担

講座案内 新入会員募集中

◎詩歌鑑賞会 万葉集

- 日時** 毎月第1土曜日 13：30～
講師 定金恒次（倉敷市立短期大学 名誉教授）

◎英会話講座

- 日時** 毎週 水曜日
 昼クラス 13：00～14：30
 夜クラス 19：00～20：30

会場

- 昼クラス 図書館 2階 視聴覚室
 夜クラス 福祉会館 2階 研修室

講師 リチャード・フリーマン

◎清明研究会

- 日時** 毎月1回 13：00～ 2時間程度
会場 里庄図書館 2階会議室 その他
内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

新着本の案内

4月中旬から5月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 小説研究

▽あの人とあの本の話 （瀧井 朝世：小学館）

伊坂幸太郎、森見登美彦、原田マハ、羽田圭介、島本理生、朝井リョウ…。64人の小説家が著作について本気で語ったインタビューを収録。

◎ 日本の小説

▽小萩のかんざし（北村 薫：文藝春秋）

昭和8年、父は慶應義塾大学を卒業した。だが、不景気の波が押し寄せる時代に就職口はなく、経済の逼迫に苦しむ。遺された日記を手がかりに綴る、文化薫る著者の父の評伝風小説、完結編。

▽爽年（石田 衣良：集英社）

娼夫として過ごした7年間、ずっとみつめてきた。めまぐるしく変わる欲望の形、そして身体だけでつながる性愛の意味を。性の深淵をのぞく旅がリョウにもたらししたものとは…？娼年シリーズ。

▽じっと手を見る（窪 美澄：幻冬舎）

富士山を望む町で介護士として働く、かつて恋人同士だった日奈と海斗。東京に住む宮澤と出会い、この町以外に思いを馳せる日奈。一方、海斗は同僚と仲を深め町に縛り付けられていく…。

▽ぼくときみの半径にだけ届く魔法（七月 隆文：幻冬舎）

売れない若手カメラマンの仁は、窓辺に立つ美しい少女・陽を偶然撮影する。難病で家から出られない彼女に頼まれ、仁は様々な景色の写真を撮って届けることになる。それはふたりの人生が奇跡のように変わり始める瞬間だった。

▽ひと（小野寺 史宜：祥伝社）

母が急死し、たった1人になった20歳の柏木聖輔。空腹に負けて吸い寄せられた商店街の惣菜屋で、聖輔は買おうとしていた最後に残った50円のコロッケを見知らぬお婆さんに譲った。それが運命を変えるとも知らずに…。

▽デートクレンジング（柚木 麻子：祥伝社）

十年間、全てを捧げてきたアイドルグループ「デートクレンジング」が解散し、実花は突然何かに追い立てられるように<婚活>を始める。親友の佐和子は、初めて実花がさらけ出した脆さを前に、大切なことを告げられずにいて…。

▽食堂メッシタ（山口 恵以子：角川春樹事務所）

満希が営む目黒の小さなイタリアン「食堂メッシタ」。ライターの笙子は母親を亡くし落ち込んでいた時に、満希の料理に出会い元気を取り戻した。そんなある日、満希がお店を閉めると宣言し…。

▽泣きかたをわすれていた（落合 恵子：河出書房新社）

冬子、72歳。7年にわたる認知症の母の介護、そして愛するひとたちを見送った先に広がる、大いなる解放とは。著者21年ぶりの長篇小説。

▽さざなみのよる（木皿 泉：河出書房新社）

小国ナスミ、享年43歳。息をひきとった瞬間から、その死は湖に落ちたひと雫の波紋のように、家族や知人へと広がっていき…。命のまばゆいきらめきを描いた感動と祝福の物語。

▽碧と花電車の街（麻宮 ゆり子：双葉社）

昭和30年代の名古屋の繁華街・大須。アルバイトしながら足繁く映画館に通う少女・碧の夢は、将来、映画監督になること。そんな碧の前に、一人の男が現れ…。ノスタルジー溢れる成長物語。

▽向こう側の、ヨーコ（真梨 幸子：光文社）

独身生活を謳歌する陽子は、もうひとりの私、かわいそうなヨーコが出てくる夢をよく見る。一方、夫と子供の世話に追われる陽子は、愚痴ばかりの毎日。境遇の異なる2人の人生が絡み合い…。

▽みなさんの爆弾（朝比奈 あすか：中央公論新社）

生きづらさも涙も、明日の力こぶに変わる！ はち切れそうな女たちの、不器用

な愛を綴った短篇集。「初恋」「官能小説家的一天」など全6篇を収録。

▽三千円の使いかた（原田 ひ香：中央公論新社）

御厨家の人々が直面する、将来への不安や人生のピンチ。前向きに乗り越えたいからこそ、1円単位で大事に考えたい…。「節約」家族ストーリー。節約アイデアも満載。

▽廃園日和（行成 薫：講談社）

閉園が決まった遊園地「星が丘ハイランドパーク」の最後の日。中学生の団体、年の離れたカップル、親子連れや老人夫婦らが、さまざまな思いを胸にハイランドを訪れる…。22人の喜怒哀楽を描く。

▽ペインレス 上（天童 荒太：新潮社）

医師として診察したいんです。あなたのセックスを。テロによって体の痛みを失った青年は、女性麻酔科医にとって舌なめずりするような実験台だった。構想20年の長編小説。

▽ペインレス 下（天童 荒太：新潮社）

心の痛みのない女性麻酔科医と、体の痛みを失った青年。そこに愛は生まれるのか？進化の扉は開かれるのか？倫理や常識を超え、今、DNAの壁が決壊する。

▽バビロンの階段（蜂須賀 敬明：文藝春秋）

なんとなく訪れた新宿の古びたバーで、親友の「サクマ」と再会してビールを飲んだ。そのときには、すでに、死んでいたはずのサクマと…。親友の死の謎を追って、悪夢のような衝撃に誘われる青春小説。

▽あの夏、二人のルカ（菅田 哲也：KADOKAWA）

名古屋での結婚生活に終止符を打ち、谷中に戻ってきた遙。ガールズバンド「RUCAS」を始動させた高校生の久美子。二人の女性の語る旋律が、やがて一つの切ないハーモニーを奏で始める。

▽放課後ひとり同盟（小嶋 陽太郎：集英社）

クラスでひと際目立つ原田の存在が私を悩ませる…。「怒る泣く笑う女子」など、学校を舞台に10代特有の初期衝動を描く青春連作短編集。全5編を収録。

▽つながりの蔵（柳月 美智子：KADOKAWA）

幽霊屋敷という噂の、古い蔵がある四葉の家で、遼子と美音は放課後よく遊ぶようになった。小学校5年生の少女たちは、それぞれの心に“哀しみ”を抱えていて…。

▽傍流の記者（本城 雅人：新潮社）

優秀な記者ばかりがそろった黄金世代。だがこの中で社会部長になれるのはたったひとり。出世レースが佳境を迎えたそのとき、新聞社が倒れかねない危機が。男たちが選んだ道とは…。

▽Team383（中澤 日菜子：新潮社）

運転免許を返納して落ち込む75歳の葉介の元に、自転車レースへの誘いが舞い込んだ。個性豊かなメンバーに刺激され、葉介の日常は大きく変わり始め…。平均年齢76.6歳の痛快青春小説。

▽バルス（楡 周平：講談社）

広がる格差への不満を背景に非正規労働者の待遇改善を訴えて「バルス」と名乗る人物が「テロ」を仕掛けた。国内の物流が滞り、さまざまな産業が打撃を受け始め…。

▽地球にちりばめられて（多和田 葉子：講談社）

留学中に故郷の島国が消滅してしまった女性 Hiruko は、ヨーロッパ大陸で生き抜くため、独自の言語をつくり出す。彼女は言語学を研究する青年とともに、自分と同じ母語を話す者を探す旅に出て…。

▽キネマトグラフィカ（古内 一絵：東京創元社）

老舗映画会社に新卒入社した“平成元年組”6人の男女が、2018年春、ある地方の映画館で再会する。今はそれぞれの道を歩む彼らは、思い出の映画を鑑賞しながら26年前の“全国フィルムリレー”に思いを馳せ…。

◎ 歴史・時代小説

▽にゃん！ (あさの あつこ：白泉社)

鈴江藩の江戸屋敷に奉公することになった呉服商の娘・お糸。仕えた正室・珠子には猫の化身疑惑が。しかも屋敷内は権謀術数が飛び交い、何やら不穏な空気で…。新感覚時代小説。

▽あやかし草紙 (宮部 みゆき：KADOKAWA)

塩断ちが元凶で“行き逢い神”を呼び込み、身も凍る不幸を招いた「開けずの間」など、全5話を収録した江戸怪談集。

▽奪うは我なり 朝倉義景 (吉川 永青：KADOKAWA)

名門朝倉家に生まれ、若くして家督を継いだ男は、もはや形骸化した幕府と將軍の世に己の活路を見いだし…。時に愚将と誹られながらも、一際異彩を放ち、信長をも追い詰めた男の生涯を鮮烈に描く。

▽宇喜多の楽土 (木下 昌輝：文藝春秋)

心優しきリーダーの選択とは…。秀吉の寵愛を受けた俊才・宇喜多秀家。父・直家の跡を継ぎ、関ヶ原に出陣し、戦い、負け、八丈島で長い生涯を閉じるまでを描く長編小説。

◎ 推理・ミステリー

▽平凡な革命家の食卓 (樋口 有介：祥伝社)

国分寺で初老の男性が死んだ。現場に不審な点はない。本庁への栄転をもくろむ卯月枝衣子警部補は、強引に単独捜査に乗り出す。彼女の出来心が“事件性なし”の孕む闇を暴く!?

▽5時過ぎランチ (羽田 圭介：実業之日本社)

敵はヤクザ、刑事、そして国家権力。この仕事、ブラック過ぎて腹が空く。日々過酷な仕事に臨む3人が遭遇した、しびれるほどの<時間外労働>! 限りなく危険なお仕事&犯罪小説。

▽カットバック (今野 敏：毎日新聞出版)

警視庁 FC(フィルム・コミッション)室が警護する人気刑事映画のロケ中に出た、本物の死体。捜査を始める警察と撮影を続行したい俳優やロケ隊がせめぎ合う中、犯人を捕まえることができるのか。

▽ステイ・ゴールド (池田 久輝：双葉社)

無茶な単独捜査で異動を命じられた竹部と、相棒という名の監視役となった河上。窃盗傷害事件の捜査中にある出来事が起き、人生の風景が一変する。そして真相が明らかになったとき、ふたりは。友情と詩情の警察小説。

▽ギロチンハウス (大石 直紀：小学館)

セカンドキャリア戦略室、通称「ギロチンハウス」に異動となった榊江梨子、下島裕二、勝見亮の3人。社内不倫、不正経理、派閥争い、盗聴…。崖っぷち社員が会社の闇を暴く、痛快リストラリベンジミステリー小説。

▽二人の推理は夢見がち (青柳 碧人：光文社)

祖父が急死し、葬儀のため帰省した早紀は、その顛末に不審を抱く。彼女は「遺留物の記憶」を夢に見るという青年と協力して、事件を再調査するが、さらなる事件が…。

▽ウェンディのあやまち (美輪 和音：光文社)

客にのめり込んだキャバクラ嬢、結婚を迫られる女、ラブホテルの清掃員。3人の女を繋ぐ、幼児置き去り餓死事件の真実とは…。巧妙に仕組まれた伏線と謎が絡み合う、ノンストップ・ミステリー。

▽法廷弁論（加茂 隆康：講談社）

女性弁護士・丘野ヒロ子に法科大学院教授・平手理沙子殺害の容疑がかけられる。ふたりの間に何があったのか。被害者が気鋭の弁護士・水戸裕介へ残したメモとは？ 現役弁護士が法曹界の腐敗を描く、リーガルサスペンス。

▽隠蔽人類（鳥飼 否宇：光文社）

アマゾン奥地で日本調査団が新種の人類を発見した。しかし、世紀の大発見は、恐るべき大量殺人の幕開けだった…。皮肉と逆説をはらんで疾走する、驚愕のミステリー。

▽黙過（下村 敦史：徳間書店）

移植手術、安楽死、動物愛護…。「生命」の現場を舞台にしたミステリー集。真面目な学術調査官が犯した罪を描く「不正疑惑」ほか、「優先順位」「詐病」など、全5編を収録。

▽葬偽屋に涙はいらない（森 晶麿：河出書房新社）

東京の雑居ビルの地下のカフェでは、今日もニセモノの葬儀のための面談が行われていた。ある依頼を巡り、歩武に腹を立てたセレナは、“葬偽屋”を飛び出し新たな就職先を見つけるが、そこは劣悪なブラック企業で…。

▽砂の家（堂場 瞬一：KADOKAWA）

「お父さんが出所されました」 大手企業で働く健人に、突然弁護士から電話がかかってきた。父は 20 年前に母と妹を刺し殺して逮捕され、健人と弟の正俊は別々に預けられて育ったのだ。父親は果たして兄弟の前に現れるのか…。

▽ヘイ・ジュード（小路 幸也：集英社）

花陽の医大受験を目前に控え、春を待つ堀田家。古書店<東京バンドワゴン>の常連・藤島の父親が亡くなって、書家だった父親のために記念館を設立するという。すると古書をきっかけに思いがけない縁がつながり…。

▽紅のアンデッド（川瀬 七緒：講談社）

古い一軒家で、すさまじい量の血の痕と切断された左手の小指3本だけが発見された。殺人とも断定できずにいる中、法医昆虫学者の赤堀は、新たな組織で事件に挑むことに…。警察ミステリー。

▽ドロシイ殺し（小林 泰三：東京創元社）

青年・井森は、夢の中でオズの国に住む少女・ドロシイに救われる。ところがオズの国の宮殿内で殺人事件が発生し、井森の現実世界でも相似形をなす死亡事故が起きて…。「アリス殺し」から始まる<メルヘン殺し>シリーズ。

◎ エッセイ

▽終わりと始まり 2.0（池澤 夏樹：朝日新聞出版）

災害体験の資産化、植民地としての沖縄…。困難を抱える人びとの話に耳を傾け続け、日本の危機、戦争のできる国への変貌を憂える。

▽バッグをザックに持ち替えて（唯川 恵：光文社）

浅間山から谷川岳、八ヶ岳そして富士山、ついにはエベレスト街道まで。何が楽しいのか？ 辛いのにどうしてまた登ってしまうのか？ 登山の魅力を、名手が描き尽くしたエッセイ集。

▽100歳の100の知恵（吉沢 久子：中央公論新社）

100歳の生活評論家が、毎日の生活のなかで見つけた「幸せに生きる方法」や「暮らしのアイデア」「簡単に作れるおいしい料理」などを伝授。前向きな人生になる“お福分け”エッセイ集。

▽魂の秘境から（石牟礼 道子：朝日新聞出版）

海が汚染されるということは、ご先祖さまの魂のよりどころが破壊されるということ。水俣・不知火海の風景の記憶と幻視の光景を綴った、著者最晩年の肉声。

▽明日への一步（津村 節子：河出書房新社）

文学を志した若き日々、愛おしい故郷、懐かしき師と友。遙かなる歳月を心に抱き、あらたな一步を踏みしめる人生の旅路…。全 41 篇のエッセイを収録。

▽いずれの日にか国に帰らん（安野 光雅：山川出版社）

昔の津和野の風景、戦争を挟んで別れ別れになってしまった弟との思い出、そして忘れえぬ人々…。安野光雅が柔らかな色彩で描いた数多くの絵と共に、昭和の初めの、貧しいけれど平和なころをユーモアと哀切を奏でる文章で綴る。

こどもの本

◎ 理科・自然科学

▽わけがわかる中学理科（学研プラス）

「血が赤いのはなぜ?」「原子と分子のちがいはなに?」など、中学理科でよく問われる 110 の疑問をクイズ形式で解説。書き込み式の「確認テスト」や、「もっとわけがわかる 5 問」も収録。

▽羽毛恐竜（大島 英太郎：福音館書店）

遠い昔に地球上からすがたを消したはずの恐竜。だが、その一部はある生き物にすがたを変え、わたしたちのまわりで生き続けている。羽毛恐竜の化石に関するデータを基に、恐竜から鳥への進化の過程を描く。

◎ 社会科

▽しあわせの牛乳（佐藤 慧：ポプラ社）

岩手県の「なかほら牧場」の牛たちは、一年を通して山で生活しています。糞尿処理は自然まかせ。牧場長の中洞正さんは、なぜ、この牧場をつくったのでしょうか。自然と人間のやさしい関係を描きます。

◎ 日本の作品

▽日曜日の王国（日向 理恵子：PHP 研究所）

学校へ行けなくなった小学 5 年生の繭は、スケッチクラブ「日曜日舎」に通い、絵を描きはじめる。しゃべる陶器の人形、時間の狂った時計…。ちぐはぐな世界で、繭は生きるすべを見つけてゆく。

▽4 ミリ同盟（高楼 方子：福音館書店）

ひとり悩むポイト氏に、ある日見知らぬ女性が声をかけてきた。「あなた、まだ<アレ>を食べていませんか?」そして知らされる衝撃の事実…。どこか風変わりな中年と老年の男女 4 人による、ちょっと奇妙なお話。

◎ 日本の絵本

▽はるのごほうび（村上 康成版：鈴木出版）

春です。空にブタが浮かんでいます。ネコさんも、カエルさんも、タヌキさんも、クマさんも。みんな、のんびりと浮かんでいます。「どうして空に浮かべるの?」とウシが聞くと…。のどかな春のゆるゆる絵本。

◎ 外国の絵本

▽王さまになった羊飼（イ ヨンギョン：福音館書店）

天の神さまに生き物の言葉がわかるようにしてもらった、やさしい羊飼いの男の子。地主の家で正月のごちそうになることが決まった羊を逃してやった男の子が、仕事を探してさすらい、ある王国までやってくると…。

▽ホッキョクグマ（ジェニ・デズモンド：BL 出版）

北極海とその周辺の島や大陸の、氷と雪の上で生きているホッキョクグマの体はどうなっているの? 毛は? 食べ物? 子育ては? 実際にほとんど目にすることのない野生のホッキョクグマを、子どもの目で楽しく伝える。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時 (日曜・祝日は5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日 (月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始 (12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月3日～9日)・年度末整理 (3月31日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

 団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 301 2018. 6. 1
岡山県瀬口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016